



せいひ会だより

2008年(平成20年)

1月1日発行

<第93号>

社会福祉法人せいひ会

<http://www.seihikai.jp/>



ルパーステーション元亀

在宅生活の高齢者にとって、住み慣れた環境で人間らしい日常生活ができるように、今年も私たちは精一杯お手伝いさせていただこうと思います。ご利用者、ご家族にご満足いただけるよう、一層のサービス向上を目指し、職員一同頑張りますので、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 谷口大央

グループホーム翠風・爽月

笑いあり、涙あり、お陰様でグループホームは昨年よりたいへん賑やかに過ごすことができました。今年は昨年にも増して賑やかな一年になりそうな予感(?)がします。

職員一同、ハンドメイドでアットホームな雰囲気作りをモットーとしておりますので皆様どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。お話し好きな方々がお茶を用意して待っています。 横瀬新太郎

せいひ会・元亀の里・丘の家

介護事業に携わる私達の「職場」、そこは御利用者様の「生活の場」でも在ります。

生活を共にし、時には心を痛めながらもお互いの気持ちを通わせながら、御利用者の皆様の、安らかな喜びと心豊かな暮らしを少しでも支えることが出来ればと考えております。今年も応援くださいますようお願い申し上げます。 理事長 吉野サト子

居宅介護支援事業所

「平成」という称号になり20年目の年を無事迎えることが出来ました。これもひとえに皆様方のお陰だと感謝いたしております。前年同様、今年も当法人・当事業所をよろしく願い申し上げます。 山口敏美

管理部

昨年は、制度改定の狭間の年で、少しは落ち着きをもった一年だったように思います。改定時は事務的に忙殺される私たち。今年後半にはその準備に当たることとなりそうです。

様々な書類にも、今年「特別賞」を受けたホームページにも、電話・窓口での対応にも、私たちはいろんな場面で「せいひ会らしさ」を大事にしています。これを守りつつ、さらに向上できるよう、また一年の歩を進めたいと思います。

皆様の変わらぬご厚情を、今年もよろしく願っています。 貞松浩司

風和の里

いつも皆様の心温まる言葉に職員一同励まさせております。どうか今年も昨年に増してたくさんのお声をいただきたく思います。皆さんと共に心かよう施設であるように努力してまいります。 吉野佳奈子



今回は元亀の里・服部ムツ子様にお話を伺いました。

長崎市水の浦生まれの服部氏。兄弟はおらず一人っ子。家族三人で暮らしていた。水の浦といえば、三菱造船所のすぐ近く。昔、徴用工員として九州各地から三菱造船所に集められた輩は、その寮が足りずに民家の空き部屋に下宿をしていたそう。服部氏の家も2階の部屋が空いていたため、福岡からきた工員を下宿させていた。その一人が生涯を共にする旦那さんとなった。母親が「心のやさしき人がよか」と彼のことは見初め、彼も服部氏のことを気に入って養子として服部家に来てくれたのだという。養子ということもあり、相手側には反対するものもあったとのことだが、旦那は「どうあるけ(福岡弁)。いいかもんには、いわせとけ。縁は異なるもの味なもの」とさらっと言ってのけたという。「本当にやさしい人やった」と何度も語る服部氏。「だけどいっぺんだけピタ〜と叩かれたことのある。それは母親と喧嘩して侮辱するようなことを言ってしまったときのこと。親を大事にせなあかん〜と叩かれたとき。本当に心が良か人やった」と話す。

22歳のときに結婚して子供を5人もうけた。自分が一人っ子で寂しい思いをしたからとのこと。土方の仕事しながら5人の子供を育てた。幼い頃から炊事から何から、手が霜焼で穴だらけになるまで働いてきた。その苦勞が5人子育てに大いに役立ったと話す。

明るく、竹を割ったようなさっぱりした話し方の服部氏は、どうやら賑やかなことが好きらしい。趣味はパチンコ。一人で行っても、隣に座る若いもんとすぐに打ち解ける。「おばちゃん、おばちゃん」と声を掛けられ、服部氏も「兄ちゃん今日はどがね」と声をかけ合う。時には玉を分けてあげることもあったそう。「一人は寂しい…」だから、みんなが声を掛けてくれることが何よりもうれしい。自分はおうどか性格やっけん謙遜する服部氏。誰とでも気さくに話し、「いつもありがとう」という一言を忘れない。今日は初詣に行ってきたばかり。家内安全と皆さんにかわいがってもらうことを願ってきたそう。

良い一年になりますように!! お誕生日おめでとうございます。

12月のできごと

- 8日 誕生会(元亀・通所)
- 10日 柿もみ(GH)
- 22日 クリスマス忘年会(通所)
- 23日 クリスマス会(GH)

- 25日 クリスマス会(元亀・風和)
- 26日 餅つき(全事業所)
- 27日 年忘れの会(GH)
- 28日 門松作り



Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間

隔週水・土曜日十四時風和の里にて開催中。

皆さんの投稿俳句
待っています

なんとなく
うれしくなった
年の暮れ
木本誠一

母介護
遠くにいても
近い道
濱里娘

子供楽しいお正月
頭に浮かぶ
お年玉
谷川エツ

お正月
年を重ねて
花咲かせ
風和の里も
錦飾らん
平田イエ

歳の瀬せまり
気ばかり焦る
今日この頃
酒井ミネ

風和の里に
世話になり
老いの坂道
きづくなり
道口マチ

指圧の心
鹿谷の心
一押しで
良くなることの
うれしさよ
井上ナルミ



←風和の里、南ユニットの作品です。今年のカレンダーを作ったよ

ここに載せられなかった作品もたくさんございます。ぜひ、見に来て下さい。

謹賀新年
田村真代子

謹賀新年
竹下晶子

梅花
濱保

通所濱保

招福
前田利春

元龜前田利春

銀河
山本一枝

通所山本一枝

賀正
村上万作

田村上万作

新春
今井サコ

風和今井サコ

賀正
田中アキ

風和田中アキ

田村真代子

竹下晶子

♪クリスマス♪



12月25日。元龜の里に現れたサンタさんらしき人たち。お手製のソリにはプレゼントをたくさん積んでいました。二本足であるく珍獣トナカイも両手を器用に使ってプレゼントを配っていました。サンタ不足かしら？

グループホームでは手作りのマフラーや帽子をプレゼント。職員が一人一人の利用者を思い浮かべながら作ったそのプレゼントは一つとして同じものではなく、大変喜ばれていたようです。年の暮れ、ご家族と一緒に過ごす良い機会にもなりました。

風和の里では、ギターやピアノ、リコーダーなどで演奏会を行い、クッキーにケーキにと甘い甘い一日になりました。

通所は、鍋パーティ。忘年会もかねて熱々の鍋をいただきました。



お餅をつけば長生き長生き

12月26日。この日は、元龜の里からも風和の里からも「よいしょ〜」と威勢のいい声が聞こえてきました。元龜の里には地元中山郷の子供たちがお手伝いに来てくれました。まずは、飾り用の鏡餅。大きいものになると綺麗に丸めるのが難しい。そして、今日食べる分のあんこ餅を丸めて、この日に35キロのもち米をつきました。



心豊かに…茶湯楽しむ

通所

心静かに…と見出しを書こうかと思ったけれど、陶芸教室の先生、天遊先生の点てるお茶は、笑顔あり、おらかな気持ちになるお茶でした。手作りの大福を一緒にいただくとさらにおなかも心も膨らみます。陶芸教室で作った茶わんを愛でながら心温まる一



感染症対策委員会からのお知らせ

本格的な冬到来!! 年末年始、雪がちらつき寒い日が続きました。施設の職員にとっては何事も起こりませんようにと気を張る季節でもあります。といたしますのは、インフルエンザやノロウイルス、食中毒などがまん延しないようにと気を張っているのです。しかし、私たち職員がいくら気をつけておりましても、ウイルスや菌は目に見えず、私たちの脇をスレ〜と通り過ぎてしまいます。

予防にはまず、うがい手洗いが第一です。ご面会に来られた際には手洗いや手指の消毒をお願いします。また、持ち込まれる食品等は十分な管理ができません。食中毒予防のために食品のお持込はご遠慮下さい。そして、体調が悪い方のご面会は堅くお断りいたします。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

1月の行事

- 1日 ~ 初詣(各事業所) 生長の家に行きます。
- 2・16日 書道教室(元龜の里)
- 12日 新年会(せいひ会)

編集後記

明けましておめでとうございます。

今年もせいひ会だよりをよろしくお願ひいたします。

さて、皆さん神社に行くとおみくじを引きたくありませんか？私は、おみくじやら占いやらが大好きです。天王星人(一)の私は、早速今年の占いをインターネットで覗いてみました。ほうほう、「乱気」とな…。「いろいろなトラブルがあなたを襲いますが、…」

ふくろうホールでお待ちしています。
10・24日書道教室(風和の里)

ふだんのあなたからは考えられないようなうっかりミスや、…また、他人にも迷惑をかけます。」とあるではないですか。皆さんにご迷惑をかけないよう努力いたしますので、今年も温かい目で見守って